



いつもお世話になっています。子供の頃は、近くの田んぼで、置いてあるわらの上で、前転やバック転など体操のまねをして、よく頭をぶつけていたサン・フロアホームの東です。最近、その田んぼもすべて住宅地になってしまっています。子供はどこで遊んでいるのでしょうか。

さて、9月23日にお客様と私たちの関係について一緒に勉強をしている仲間たちの主催で稲刈りイベントを行いました。42組160人以上の参加がありました。前日まで雨が続き当日も雨が降りそうでしたが中止は開催が当日の朝まで悩みましたが、スタッフの1人「晴れ男」のご加護で、無事開催され大盛況で終了しました。実は弊社のスタッフに2人「雨男」がおり、中止になれば責任を感じるところでした。ありがとうございます。私は、実際に田んぼで手刈りする場所のスタッフで手伝いましたがいろんな子供がいて楽しかったです。ちょっと稲を刈ってすぐ「やめる子。ずっと黙々と刈り続ける子。稲を刈るより蛙を追いかける子いろいろでした。今の子供は個性がないと思っていましたが、小学生の時は、昔の子も今の子も変わりがないのだなあと思いました。あと一緒に手伝っていた大朝の農家の皆さん、私のお父さんお母さんの年代のかたもいらっしゃるいましたが、元気ですね。80才ぐらいの方もいらっしゃるいましたが、私より元気で子供たちに手刈りの指導をしていただきました。ありがとうございます。



花ちゃんの運動会がありました。

前日の大雨で天気が心配でしたが、雨だと授業になる花ちゃんと順延されたくない親の念力が通じ、当日は朝から快晴です。早くから起きて作ったお弁当持参で観戦です。花ちゃんは白組で棒うばいに出場です。私は高校の時の悲惨な棒奪いをイメージしましたが、体操服がびりびりになる事のない平和な棒うばいでした。リレーでは3位でバトンを受け3位で渡し迷惑を掛けませんでした。今日一日がんばった花ちゃんでしたが、今年は紅組が勝ち！残念でした。来年はどんな競技に出るのかな。



18ばんの花ちゃん



中組のひと言

瀬野川公園に 汽車が！

こんにちは。最近人が多い所が少し苦手になったなあと思い始めた中組弾輪です。しかし、子供達はソレイユ(ショッピングモール)行きたい！連れてってとせがんできます。近頃は新型インフルエンザが怖いので、幸いにも人の多いところへの外出は控え気味になってます。それと、手洗い・うがいはいつも以上に口うるさく言ってます。ということで、屋外で遊ぶ計画として、山の上の瀬野川公園へ行ってきました。

大自然に包まれて、広いグラウンド・大型遊具となぜか機関車が。なかなか近くで見える事のない汽車に驚くのもつかの間で大型遊具へ。大人でも足がすくみそうなほど高い滑り台がありました。(私は怖いので上がりませんでした。)もちろん幼児用遊具も盛りだくさんでした。あそび道具を忘れていった私を責めることなく大型遊具を満喫している様子でした。次はボールを持ってきて、サッカーやキャッチボールなども楽しみたいですが、子供達が私の相手をしてくれるかが少し心配です。



中区千田町にある『中区スポーツセンター』に行きました。



きっかけは、酔った勢いで言った「私、〇君には(主人)バドミントン負ける気がせん」の一言から。小さい頃からスポーツ万能の彼と何をさせてもどんくさい私。主人は余裕で、いくら賭けても勝てる！と小遣い稼ぎをする気満々で勝負することになりました。結果は、ハンデをもらったとはいえ私の勝利！！毎週バドミントンに通っている私の小技と成長に驚き、すっかり自信をなくしてしまいました。継続は力なりですね♪その後の卓球ではこてんぱんにやられてしまいました・・・子供を連れて初めて行ったのですが、近くに千田公園あり、図書館あり、健康科学館ありと子連れには一日楽しめます。千田公園には大型遊具もあって、子供は大満足でくたになるまで遊んでいました。スポーツの秋！食欲の秋！実りの秋！たっぷり汗をかいておいしいお米を食べましょう♪



新しい床暖房を施工しました。

土間暖房

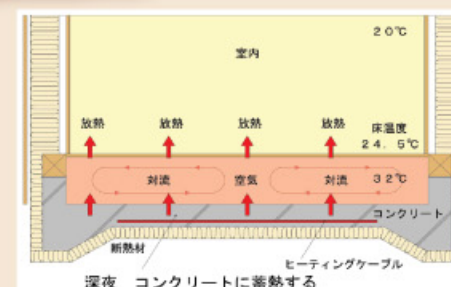
先日また新しいシステムの床暖房を施工しました。(魚切の家)床下の土間を暖めて建物を暖房する土間暖房というシステムです。

この方式は今まで"の床暖房のように、床材を直接暖めるのではなく、床下の空気を暖めて床および室内を暖房します。ほんのりとやさしい暖かさで包まれるような暖房です。

今まで灯油を使用した温水式で何度か施工しましたが、今回は安価な深夜電力を使用した深夜蓄熱式での施工です。

このシステムの長所は

- ①床を直接暖めるのではなく、空気を介して暖めるため、床に物を置いても対流のため熱がこもらない。
- ②床下はつながっているため、床全体が暖くなりどこにいても快適です。
- ③安価な深夜電力を使用しているため、維持費がとて安くなります。
- ④電気式床暖房なので、メンテナンスは不要です。



土間暖房のイメージ

この土間暖房は素晴らしいシステムだと思っていましたが、床下の空気暖めて暖房を行うため、冬場の床下の換気を行わないでよい家を作る必要があり、弊社だけではなかなか実現が難しく

建築設計事務所の理解と協力が必要な暖房システムです。

今回の「魚切の家」は、佐伯区で事務所を開かれている「アトリエ平田」平田先生の設計です。今まで平田先生には蓄熱式床暖房システムを採用していただいていたのですが、今回は施主様の理解を得られ、新しいシステムで施工させていただきました。

これからの床暖房は、ホットカーペットのように人の居るところだけを暖めるのではなく床全体からほんのりとした暖かさで"包み込むようなやさしい床暖房が主流になると思います。そのためには十分な断熱検討が大切になります。

2020年には、CO2を25%削減するためにも十分すぎるほど断熱して冷暖房にかかるエネルギーを減らしましょう。



敷設前のヒータです



ヒータの敷設写真

お知らせ

(1)床暖房の活躍する季節になりました。弊社では無料で点検をさせていただきます。特に温水の床暖房を採用されたご家庭では、水量不足でのトラブルがよく発生しています。またコントローラの使い方をもう一度訊きたいなどありましたらご連絡下さい。

(2)弊社ホームページを開設しました。お暇なときに立ち寄ってみて下さい。アドレスは、<http://www.sanfuroa.com>です。

床暖房のことなら私たちにおまかせ下さい！！

サン・フロアホーム株式会社

広島市安芸区矢野東4-13-10

082-888-5137

FAX 082-888-5243

info@sanfuroa.com